

プレスリリース

「Global Voices for Peace in the CHT」

日本の国会議員が **CHT 和平協定の完全実施を求め 35,000 以上**
の署名をバングラデシュ政府に提出

発表日：2010年3月21日

2010年3月21日午後7～8時、首相公邸でシェイク・ハシナ首相を表敬訪問した際、日本の国会議員、阪口直人氏と田中美絵子氏（衆議院、民主党）は CHT 和平協定の完全実施を求める要請書を首相スタッフに手渡した。在バングラデシュ日本大使篠塚保氏をはじめ、大使館職員も同席していた。首相は、和平協定を実施する強い意志を改めて表明し、チッタゴン丘陵地帯の経済発展と投資への協力を日本に要請した。

要請書は、世界 105 カ国・12 自治区の市民 35,757 人の署名が施され、2,754 人の「平和メッセージ」を伴っていた。1976 年ノーベル平和賞受賞者マイリード・コレガン・マグアイヤ氏、日本の国会議員 62 人、オーストラリア国会・州議会議員 4 人、ネパール国会議員 1 人、そしてバングラデシュや世界中の市民社会リーダーが署名した。この署名運動は ジュマ・ネット（日本）、CHT Jumma Peoples Network of the Asia Pacific（オーストラリア）、Indigenous Jumma People's Network USA（アメリカ）、Organizing Committee Chittagong Hill Tracts Campaign（オランダ）によって共同で実施され、世界中の 55 団体の賛同を得た。

このアピールは、バングラデシュ政府が 1997 年 CHT 和平協定を選挙マニフェスト通りに実施しようとする取り組みに対する世界的な支援の徴である。和平協定の合憲性を問う裁判、駐屯地の撤退に対する反対運動、数世帯の居住を奪った 2010 年 2 月 20～23 日の悲劇的なバガイハット/カグラチョリ放火事件が端的に示す土地収奪・民族紛争など、様々な障害が和平協定実施の前に立ちはだかっている最中で行われた。政府が時限付きの活動計画を策定し、必要な人的・金銭的資源を配分し、適切な法的・行政的措置を取って、土地委員会、難民・国内避難民タスクフォースなど和平協定の実施を担う機関が滞りなく和平協定に完全に沿った形で任務を全うできるようにすることは急務である。

1976年ノーベル平和賞受賞者のマイリード・コレガン・マグアイヤ氏は次のように述べている:

「30年以上の武力紛争で苦しんできたジュマ民族は正義と平和を深く望んでいます。それは当然の権利です。このため首相、政府、全紛争当事者が1997年チッタゴン丘陵和平協定への重要な取り組みを推進し、持続させることを願っています。このため首相、政府、全紛争当事者が1997年チッタゴン丘陵和平協定への重要な取り組みを推進し、持続させることを願っています。チッタゴン丘陵における平和の実現は、チッタゴンやバングラデシュの人々だけでなく、世界中の人々に平和が可能だという希望を与えるでしょう。」

世界の市民は、まさにこのような希望と信頼のメッセージを、チッタゴン丘陵地帯の恒久和平の確立という課題に取り組むシェイク・ハシナ首相と政府に届けたのである。

ジュマ・ネット副代表
トム・エスキルセン

「チッタゴン丘陵和平協定実施を求める世界同時キャンペーン」の呼びかけ団体:

ジュマ・ネット (日本)

CHT Jumma Peoples Network of the Asia Pacific (オーストラリア)

Indigenous Jumma People's Network USA (アメリカ)

Organizing Committee Chittagong Hill Tracts Campaign (オランダ)

以上4団体に代わって

詳しくは、下記までお問い合わせください。

ジュマ・ネット(キャンペーン事務局)

(バングラデシュ・チッタゴン丘陵のジュマ民族と連帯して活動する日本のNGO)

〒110-0015 東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル5F

電話/ファックス: +81-3-3831-1072

E-mail: jummanet@gmail.com URL: <http://www.jummanet.org/>

Bangladesh 人民共和国首相 Sheikh Hasina 閣下

CHT 和平協定の中で約束された、全ての土地紛争の解決、仮設駐屯地の撤退、県評議会・地域評議会への行政権の委譲、帰還難民と国内避難丘陵民の生活再建が、時限付きの行程表のもとで完全実施されることを Bangladesh 政府に要請します。

署名数

個人：35,757

団体：55

国の数：105

自治区：12

(バスク、英国バージン諸島、カナリア諸島、ガリシア、ハウデノサウニー領土、ファヒネ、カニエンケハアカ、ラダック、ニューカレドニア、ヌナブト、チベット)

各国の署名数

アフガン	2	グレート・ブリテン	5	ペルー	22
アルゼンチン	121	ギリシャ	16	フィリピン	59
オーストラリア	362	グアテマラ	5	ポーランド	14
オーストリア	27	ガイアナ	1	ポルトガル	31
バングラデシュ	22912	ホンジュラス	2	プエルトリコ	1
ベルギー	75	香港	6	カタール	2
ブータン	1	ハンガリー	5	韓国	39
ボリビア	1	アイスランド	1	ルーマニア	3
ボスニア・ヘルツェゴビナ	1	インド	125	ロシア	2
ブラジル	12	インドネシア	4	スコットランド	17
ブリテン	9	アイルランド	26	セルビア	2
ブルネイ	1	イスラエル	5	シンガポール	8
ブルガリア	9	イタリア	165	スロバキア	4
ビルマ	5	日本	7119	スロベニア	8
カンボジア	9	ケニヤ	1	南アフリカ	18
カナダ	129	ラオス	6	スペイン	1349
チリ	19	ラトビア	2	スリランカ	67
中国	11	ルクセンブルク	6	スリナム	1
コロンビア	50	マレーシア	21	スウェーデン	40
コスタリカ	34	マルタ	46	スイス	29
クロアチア	9	メキシコ	53	台湾	3
キューバ	1	モルドバ	5	タンザニア	1
キプロス	1	モナコ	1	タイ	21
チェコ共和国	20	モンテネグロ	1	トリニダード・トバゴ共和国	1
デンマーク	34	ナミビア	1	トルコ	2
東チモール	2	ネパール	20	ウガンダ	1
エルサルバドル	5	オランダ	58	アラブ首長国連邦	1
イングランド	56	ニュージーランド	26	英国	717
エクアドル	9	ニカラグア	1	ウルグアイ	10
エストニア	1	ナイジェリア	4	米国	652
欧州連合	1	北アイルランド	2	バヌアツ	1
フィンランド	35	ノルウェー	18	ベネズエラ	10
フランス	679	パキスタン	6	ベトナム	2
フランス領ガイアナ	1	パプア・ニューギニア	3	ウェールズ	5
ドイツ	115	パラグアイ	8	ジンバブエ	1
他の領土	16	不明	64	合計 35,757	

Global Voices for Peace in the CHT!

バングラデシュ・チッタゴン丘陵の先住民族の権利のための
世界同時キャンペーン

1970年代から紛争が始まって30年以上、チッタゴン丘陵の先住民族ジュマは軍の支配と入植者による迫害と虐殺、土地収奪にさらされてきました。1997年12月に政府と先住民族の間で結ばれた「チッタゴン丘陵和平協定 (CHT 和平協定)」は先住民族難民の支援、地域自治、土地問題の解決、軍の撤退など、ジュマ民族の正当な権利を守るために必要な約束事でしたが、10年以上が経過しても、ほとんど実施されてきませんでした。しかし、2009年バングラデシュ政権についての与党アワミ連盟はこの和平協定の完全実施をマニフェストにかかげ、関連委員会の設置、プランテーション・リースの撤回、陸軍の一連隊の引き上げなど、いくつか前向きな措置をとってきました。今こそ、私たち国際社会はこれら問題解決に向けた取り組みを後押しし、平和への願いを署名とメッセージに込めて、バングラデシュ政府に届けましょう。

<呼びかけ団体>

ジュマ・ネット (日本)、Indigenous Jumma People's Network (アメリカ)、CHT Jumma Peoples Network of the Asia Pacific (オーストラリア)、Organizing Committee Chittagong Hill Tracts Campaign (オランダ)

<キャンペーン事務局：ジュマ・ネット (日本) >

ジュマ・ネットはバングラデシュ、チッタゴン丘陵地帯の紛争解決と平和促進のために、関心のある有志や団体が集まり2002年3月に設立されました。チッタゴン丘陵地帯の弱い立場に置かれた先住民族の人々が平和な社会に暮らし、基本的な人権が守られ、開発の恩恵を十分受けられるようになることを目指しています。

賛同人・賛同団体

賛同人（20名）

- ・ Mairead Corrigan-Maguire, 1976 Nobel Peace Prize Laureate,
Co-founder of the Community of Peace People
(北アイルランド 1976年ノーベル賞受賞者、Community of Peace People 共同創設者)
- ・ The Hon. Laurie Ferguson MP, Federal Member of Reid (NSW),
House of Representatives, Member of the Australian Labor Party (ALP)
(オーストラリア 労働党 国会議員)
- ・ 茂田 真澄(勝楽寺 代表役員)
- ・ 池田 香代子(翻訳家)
- ・ 阪口 直人(民主党・衆議院議員)
- ・ 服部 良一(社民党・衆議院議員)
- ・ Mohiuddin Ahmad, Chairperson, Community Development Library
- ・ The Hon. Senator Bob Brown, Leader of the Australian Greens(オーストラリア 緑の党 党首)
- ・ The Hon. Janelle Saffin MP, Federal Member for Page,
House of Representatives, Member of the Australian Labor Party (ALP)
(オーストラリア 労働党 国会議員)
- ・ Ricardo Carrere, International Coordinator, World Rainforest Movement
(世界熱帯林運動 国際コーディネータ)
- ・ Marcus Colchester, Director, Forest Peoples Programme
(森林に住む民族のためのプログラム 事務局長)
- ・ Michael Heyn, Director, CHT Development Facility of UNDP(UNDP-CHT 事業責任者)
- ・ Meghna Guhathakurta, Executive Director, Research Initiatives, Bangladesh (RIB 事務局長)
- ・ The Hon. Lee Rhiannon, MLC, The Greens Parliament of New South Wales Australia
(オーストラリア、ニュー・サウス・ウェールズ州議会、Lee Rhiannon 上院議員)
- ・ Dr. Sikder Monoare Murshed (Shourav Sikder), Professor and Chairperson
Dept. of Linguistics, University of Dhaka(ダッカ大学言語学部長・教授)
- ・ Ms. Khusi Kabir, Nijera Kori
- ・ Dr. Peter Custers, President, International Committee for Democracy in Bangladesh (ICDB)
- ・ Dr. Hamida Hossain, South Asia Forum for Human Rights
- ・ Dr. Ajoy Roy, Human Rights Congress for Bangladesh Minorities 代表、Sampreeti Mancha 代表、
ダッカ大学教授
- ・ Ram Bahadur Thapamagar、ネパール国会議員

賛同団体（55団体）

- ・ Association for Land Reform and Development (ALRD)
- ・ Jumma Peoples Alliance (JPA)
- ・ Jumma Peoples Network International

- ・Jumma Peoples Network in Japan
- ・Peace Campaign Group India
- ・Society for Environment and Human Development (SEHD)
- ・Survival International
- ・Vanishing Rites , UK
- ・アジア女性資料センター(AJWRC)
- ・アーユス仏教国際協力ネットワーク
- ・開発と権利のための行動センター
- ・「環境・持続社会」研究センター(JACSES)
- ・認定 NPO 法人アジア日本相互交流センター・ICAN
- ・New Internationalist Japan
- ・Sarawak Campaign Committee
- ・NGO 自敬寺
- ・市民外交センター
- ・(特活)シャプラニール＝市民による海外協力の会
- ・ジュマと歩む会
- ・浄土宗西山禅林寺派 宝泉寺
- ・先住民族の 10 年市民連絡会
- ・チェチエン連絡会議
- ・NPO 法人懐かしい未来
- ・FoE Japan
- ・ビルマ市民フォーラム
- ・(特活)アジアキリスト教教育基金
- ・宗教法人孝道山本仏殿
- ・社団法人アムネスティ・インターナショナル日本
- ・(特非)WE21 ジャパン
- ・(特非)WE21 ジャパンかなざわ
- ・(特非)WE21 ジャパンいずみ
- ・インドネシア民主化支援ネットワーク
- ・(特非)地球の木
- ・反差別国際運動(IMADR)
- ・反差別国際運動日本委員会(IMADR-JC)
- ・(特非)WE21 ジャパン旭
- ・(特非)WE21 ジャパン大和
- ・Asian Muslim Action Network
- ・Youth Coordination Center International
- ・Asian Muslim Lawyers Network
- ・Dependent Origination Society (DOS)
- ・生活クラブ生活協同組合・東京

- ・Bangladesh Indigenous Peoples Forum
- ・AJHA International Chakma Organisation in France
- ・Jumma Peoples Network France
- ・Society for Women's Empowerment and Sustainability–SHRISTI (Nepal)
- ・Sampreeti, Mancha
- ・(特非)WE21 ジャパン港南
- ・(社)日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)
- ・Society for Threatened Peoples – Germany
- ・Adhibasi Janajati Munch, Australia
- ・Nijera Kori, Bangladesh
- ・International Committee for Democracy in Bangladesh (ICDB)
- ・アクティブ・ミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」(wam)

国会議員リスト（日本）62名

<賛同人>

- ・阪口 直人（民主党・衆議院議員）
- ・服部 良一（社民党・衆議院議員）

<署名>

- ・吉田 統彦（民主党・衆議院議員）
- ・玉置 公良（民主党・衆議院議員）
- ・牧野 聖修（民主党・衆議院議員）
- ・石井 登志郎（民主党・衆議院議員）
- ・高井 崇志（民主党・衆議院議員）
- ・田中 美絵子（民主党・衆議院議員）
- ・松岡 徹（民主党・参議院議員）
- ・加藤 学（民主党・衆議院議員）
- ・稲見 哲男（民主党・衆議院議員）
- ・石田 三示（民主党・衆議院議員）
- ・村越 祐民（民主党・衆議院議員）
- ・今井 雅人（民主党・衆議院議員）
- ・金子 洋一（民主党・参議院議員）
- ・岸本 周平（民主党・衆議院議員）
- ・岡本 充功（民主党・衆議院議員）
- ・轟木 利治（民主党・参議院議員）
- ・柿沢 未途（みんなの党・衆議院議員）
- ・中川 正春（民主党・衆議院議員）
- ・奥野 総一郎（民主党・衆議院議員）
- ・羽田 孜（民主党・衆議院議員）
- ・金子 健一（民主党・衆議院議員）

- ・福嶋 健一郎 (民主党・衆議院議員)
- ・湯原 俊二 (民主党・衆議院議員)
- ・牧山ひろえ (民主党・参議院議員)
- ・相原 史乃 (民主党・衆議院議員)
- ・玉木 雄一郎 (民主党・衆議院議員)
- ・佐藤 夕子 (民主党・衆議院議員)
- ・藤田 大助 (民主党・衆議院議員)
- ・三村 和也 (民主党・衆議院議員)
- ・沓掛 哲男 (民主党・衆議院議員)
- ・小室 寿明 (民主党・衆議院議員)
- ・近藤 和也 (民主党・衆議院議員)
- ・河上 みつえ (民主党・衆議院議員)
- ・道休 誠一郎 (民主党・衆議院議員)
- ・高邑 勉 (民主党・衆議院議員)
- ・森岡 洋一郎 (民主党・衆議院議員)
- ・向山 好一 (民主党・衆議院議員)
- ・勝又 恒一郎 (民主党・衆議院議員)
- ・三宅 雪子 (民主党・衆議院議員)
- ・奥田 建 (民主党・衆議院議員)
- ・一川 保夫 (民主党・参議院議員)
- ・福田 衣里子 (民主党・衆議院議員)
- ・大西 孝典 (民主党・衆議院議員)
- ・岡田 康裕 (民主党・衆議院議員)
- ・黒田 雄 (民主党・衆議院議員)
- ・磯谷 香代子 (民主党・衆議院議員)
- ・大山 昌宏 (民主党・衆議院議員)
- ・和嶋 未希 (民主党・衆議院議員)
- ・谷田川 元 (民主党・衆議院議員)
- ・笠原 多見子 (民主党・衆議院議員)
- ・斉藤 進 (民主党・衆議院議員)
- ・玉城 デニー (民主党・衆議院議員)
- ・森本 和義 (民主党・衆議院議員)
- ・岡本 英子 (民主党・衆議院議員)
- ・川越 孝洋 (民主党・衆議院議員)
- ・仁木 博文 (民主党・衆議院議員)
- ・若泉 征三 (民主党・衆議院議員)
- ・長尾 たかし (民主党・衆議院議員)
- ・首藤 信彦 (民主党・衆議院議員)
- ・空本 誠喜 (民主党・衆議院議員)

賛同人からのメッセージ 一部抜粋

Mairead Corrigan-Maguire

(北アイルランド 1976年ノーベル賞受賞者、Community of Peace People 共同創設者)

シェイク・ハシナ首相へ

30年以上の武力紛争で苦しんできたジュマ民族は正義と平和を深く望んでいます。それは当然の権利です。このため首相、政府、全紛争当事者が1997年 チッタゴン丘陵和平協定への重要な取り組みを推進し、持続させることを願っています。チッタゴン丘陵における平和の実現は、チッタゴンやバングラデシュの人々だけでなく、世界中の人々に平和が可能だという希望を与えるでしょう。

Mohiuddin Ahmad (Community Development Library 代表)

「生きる闘い」

カシミールからミンダナオ、ベルファーストからバスクまで

アチェからジュマランドに至るまで誰に聞いても

みんな心の中で「自由こそ大切」と語っている。

「私たちは自由の闘士であり、分離主義者ではない。」

私は必要を満たすために自由の闘士となった。

私は我が民族、先住民族の生存のために闘っている。

拳をかざし、土地の権利のために闘っている。

人は反乱者、テロリスト呼ばわりする。

しかし、この土地と川は私たちのもの。

私たちは、豊かになる知恵を持っている。

援助やローンによる開発の処方箋など要らない。

卑怯な企みを止めて放って置いてほしい。

夢を実現するために闘おう。

清らかな川を自由にするために闘おう。

ショングー川からナイル川まで、

子供の笑顔のために闘おう。

Laurie Ferguson (オーストラリア労働党、国会議員)

私はバングラデシュのジュマ民族を含め、先住民族の状況に長年、関心を持ち続けてきました。政府主導の移住政策、ジュマ民族のインドへの亡命、文化の破壊について歴史が物語っています。私はチッタゴン丘陵和平協定の実施を強く支持します。

Janelle Saffin (オーストラリア労働党、国会議員)

チッタゴン丘陵地帯のジュマ民族の苦しみは、あまりにも長く続いてきました。どうか、CHT 和平協定を実施してください。2010 年こそは、紛争が 終結し、ジュマ民族が平和を回復すべきです。

オーストラリア、ニュー・サウス・ウェールズ州議会、Lee Rhiannon 上院議員

長年苦しんできたチッタゴン丘陵の先住民族、ジュマ民族は平和を取り戻し、基本的な人権を守られるべきです。2010 年は、チッタゴン丘陵和平協定が完全 に実施されることが不可欠です。

阪口 直人 (民主党・衆議院議員)

和平協定の実施を後押しする為にチッタゴン丘陵に行きます。日本政府、そして日本の人々にもより強い関心を持ってもらえるよう、国会議員として取り組みます。